

# 2026年度入学者選抜

## 国語試験問題

(2025年11月15日実施)

|      |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 受験番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

### [注意]

1. 試験監督者の指示があるまで、問題冊子や筆記用具に触れてはいけません。触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。
2. 試験中の使用が認められたもの以外は、すべてカバンに収納すること。使用用具は、黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型、ハンドル付きは不可）とし、それ以外の使用は認めません。
3. 携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダーなどの電子機器類は、必ず電源を切ってから、カバンに収納すること。
4. 試験開始の合図により、試験を始めてください。
5. 解答は、すべて「解答用紙」の所定の欄に記入すること。
6. 試験終了の合図とともに直ちに筆記用具を置くこと。試験終了後に解答用紙や筆記用具に触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。試験監督者が指示するまで、絶対に席を立ってはいけません。
7. 問題冊子および解答用紙は、試験終了後にすべて回収するので、持ち帰ってはいけません。



政治・経済・文化などいろいろな領域で「A」に通用していた権威にたいして、現実的な機能と効用を「問う」近代精神のダイナミックスは、まさに右のような「である」論理・「である価値」から「する」論理・「する」価値への相対的な重点の移動によって生まれたものです。近代における科学的思考の浸透は、あらゆる権威を疑い、それが現実に役に立つものかどうかを厳しく吟味する思考様式を人々にもたらしました。こうして、少なくとも社会生活の上では「である価値」に対して「する価値」が優位するようになります。

ア、社会生活のすべてが、「する価値」によって支配されるわけではありません。イこの二つの軸は、その国の「B」な民主化の度合いや、制度と思考習慣とのずれをはかる指標ともなるのです。「である」ことと「する」ことという補助線を用いて社会について考えてみることは、「たとえばある面でははなはだしく非近代的でありながら、他の面ではまたおそろしく過近代的（近代化が過剰にすすんだという意味―引用者）でもある現代日本の問題を、反省する手掛かりにもなるのではないでしょうか」。

この引用において丸山が述べていることは、近隣諸国、とりわけ韓国によくあてはまります。I の伝統をもたない日本とは対照的に、韓国の人々は、自らの手によって軍事情権を打倒し、民政への移行を果たした輝かしい歴史があります。現在の韓国はインターネット大国となり、一人当たりのGDPでは日本を追い抜く勢いにあります。韓国のポピュラー文化が世界を席卷せきけんしていることも皆さんがご存じのとおりです。韓国がある部分においては、世界の最先端に位置する国であることに疑いはありません。

他方、退任後の大統領が次々と刑事訴追されるなど、政治腐敗は根絶に至っていません。急速な近代化の中で「する」価値が浸透したとはいえ、身内を優遇する「である」価値の残存が、こうした事態をもたらしたとみることもできます。

セウォル号沈没事件や梨泰院（注2）の惨劇など、安全管理の面での同国のお粗末さを浮き彫りにする事件が続いています。韓国はこの講演がなされた一九五八年の時点では世界の最貧国の地位に置かれていました。それが現在では世界でもっとも豊かな国々のグループの中に位置しています。これは素晴らしい達成です。しかし、たとえば安全の確保を重んじる意識や仕組みを築くことは、ないがしろにされてきたのではないのかと、この二つの惨事に接して思います。

また、女性に家を守ることを期待する儒教的な家族意識の「居座り」も、同国における深刻な問題です。激烈な入試競争が存在し、子どもの教育に多額の資金を要することも相俟あいまって現在の韓国は極端な少子化にあえいでいます。社会学者たちは急速な近代化が社会にもたらすひずみを「圧縮的近代」の問題として論じています。中国もまた急速な経済発展に社会保障制度の（c）「カクジユウ」が追いつかず、社会が高齢化を迎えた時にどうなるのかという不安がもたれています。日本は「圧縮的近代」を韓国や中国に先んじて達成しました。この講演において丸山は、（4）「圧縮的近代」の抱える問題に、先駆的に注目していたといえるでしょう。

日本社会は、三〇〇年にわたる江戸時代の封建制度を経験しています。江戸時代には、出生、家柄、身分等々、現実の行動で変えることのできない「である」価値が大きな力をもっていました。江戸期

においては、武士は武士「らしく」、町人は町人「らしく」振る舞うことが道徳の(d)コンカンをなしていたのです。

徳川幕府の公定イデオロギーは儒教です。儒教道徳は、まさに「である」価値を具現化しています。君臣、父子、夫婦、兄弟、朋友……。儒教が「五倫」として示したもので、水平的な関係は、最後の朋友だけです。「五倫」はいずれも、身内の人間関係に関わるものであって、アカの他人同士のモラルが、儒教道徳の中で発達することはありませんでした。

いいかえるならば、アカの他人の間のモラルというものは、ここではあまり発達しないし、発達する必要もない。いわゆる公共道徳、パブリックな道徳といわれているものは、このアカの他人同士の道徳です。

様々な機能集団による複雑な分業によって成り立っている現代社会において、組織のリーダーの地位は、彼女が仕事をする能力に由来しています。アメリカ映画では、(5)職場の上司と部下が、仕事を終えると対等な友人のように振る舞い始める場面がよく描かれています。文化人類学者の「C・P・メシューは、アメリカの社会組織の原型は、「クラブ」にあると述べています。クラブとは、平等な人々の任意の参加によって成立する集団です。自由な結社(クラブ)を形成する習慣が身についたアメリカ人にとって、職階の序列は、単に仕事をするための便宜的なものに過ぎません。そうであればこそ、仕事を終えると対等な友人のように振る舞い始める光景が生まれるのだと思います。

これに対して日本では、職場の上下関係がプライベートにも(e)シンジュンしてきます。これなどは長い封建時代を経験した日本人の中に、機能的な関係を身分関係のようにとらえる「である」価値がしみついていることの証左である、と丸山は言います。

いまでもわれわれは、見ず知らずの人との社交には尻込みをしていますが。何かのパーティーがあった時に、知り合いや身内で固まってしまい、そこで新しい人間関係を築くということにはなかなかありません。それは「アカの他人」と付き合う作法が、われわれが受け継いできた文化的伝統の中には存在しないからでしょう。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出によってオンライン会議が始まったところ、オンライン会議システムのN社が、下座と上座がわかるアプリを開発したという笑い話がありました。自分とその人が、どちらが上でどちらが下か。それがわからないと落ち着かない。われわれの中にはそうした性質が根強く残っています。かつて文化人類学者の中根千枝は、日本を上下の結びつきと序列とを重んじる「タテ社会」であると喝破しました。それも日本に深く根差した儒教道徳のもたらしたものでしょう。

「である」価値が頑強に居座る日本社会ではあっても、経済の領域においては、一番早く「する」価値が浸透していったと丸山は言います。この講演がなされたのは、日本の高度経済成長が緒についたばかりの時代です。カリスマ的な経営者に率いられた、ソニーやホンダのような新興企業が、力強く日本経済を牽引し始めた時代でもあります。経済の領域においては、達成の度合いが客観的な数値によって示されるからでしょう。仕事を「する」能力をもつ者が然るべき地位に就いていたからこそ、日本経済は躍進を遂げることができたのです。

(注1) セウォル号沈没事件……二〇一四年四月一六日に韓国の大型旅客船セウォル号が珍島沖海上で転覆・沈没した事故。多数の死者・行方不明者を出した。

(注2) 梨泰院の惨劇……二〇二二年十月二十九日の夜、ハロウインの時に若者たちで混雑をきわめたソウルの繁華街、梨泰院で発生した群衆の転倒事故。大勢の人が圧死した。

問1 傍線部(a)～(e)と同じ漢字を含む語を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、

(a) 1、(b) 2、(c) 3、(d) 4、(e) 5。

(a) カモしだす

1

- ① 美しい自然の中で気持ち<sup>ジ</sup>ヨウカされる。  
② 昔ながらの方法で日本酒を<sup>ジ</sup>ヨウゾウする。  
③ <sup>ジ</sup>ヨウチヨウな文にならないよう注意する。  
④ 目上の人に対し<sup>ケン</sup>ジヨウゴを用いて話す。  
⑤ きちんと<sup>セ</sup>ジヨウを確認してから出発する。

(b) アザやか

2

- ① 飛行機が頭上でゆつくりと<sup>セン</sup>カイする。  
② 特訓の末に<sup>セン</sup>ザイ的な能力が開花する。  
③ <sup>セン</sup>サイさゆえに他人の視線が気になる。  
④ 前衛的な表現に<sup>セン</sup>レッツな印象を受ける。  
⑤ 支援により<sup>キン</sup>セン的な問題が解決する。

(c) カクジユウ

3

- ① 猟師が森の中で<sup>ジ</sup>ユウキを取り扱う。  
② 周囲から<sup>ク</sup>ジユウの決断を迫られる。  
③ サークাসで<sup>モウ</sup>ジユウの演技を見る。  
④ 敵方の人間を巧みに<sup>カイ</sup>ジユウする。  
⑤ プールに入って目が<sup>ジ</sup>ユウケツする。

(d) コンカン

4

- ① <sup>カン</sup>セン道路の工事が始まる。  
② 腹痛の<sup>キ</sup>ユウカンが運ばれる。  
③ 彼は<sup>ミ</sup>カンの小説を書きあげた。  
④ <sup>カン</sup>ゲンにつられて痛い目を見る。  
⑤ 戦中の<sup>カン</sup>タイの模型を見る。

(e) シンジユン

5

- ① 来月<sup>ゲ</sup>ジユンの予定を確認しておく。  
② 警備員が図書館内を<sup>ジ</sup>ユンカイする。  
③ 国際的な人権条約に<sup>ヒ</sup>ジユンする。  
④ 雨水が自然の中を<sup>ジ</sup>ユンカンする。  
⑤ 事業に<sup>ジ</sup>ユンタクな資金を用意する。

問2 傍線部(1)「蹂躪する」の本文における意味として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 不当な圧力をかけてねじ曲げる。
- ② 徹底的に攻撃して受け入れない。
- ③ 不十分なものとして修正する。
- ④ 強力な力によって侵害する。
- ⑤ 存在なきもののように扱う。

問3 傍線部(2)「このエッセイが長くそして広く読み継がれていること」の理由は二つあると筆者は考えています。」とあるが、どのような点が「理由」になるかについて、次の文のにあてはまるように、四十五字以内で説明しなさい。解答番号は、。

このエッセイがという点。

問4 傍線部(3)「時効についての考え方」とあるが、この考え方の説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① 権利を維持するには、日常的な行使によりそれを社会に認識させ続けることが求められる。
- ② 権利の消滅を防ぐには、それを実際に行使することで時効成立を阻止しなければならない。
- ③ 権利が失われることのないように、繰り返し行使する習慣を身につけることが重要になる。
- ④ 権利の保持に向けた不断の取り組みは、時効に達しても権利の正当性を支える根拠となる。
- ⑤ 権利を優先して扱い続けることが、結果として時効制度を本質的に生かすことにつながる。

問5 空欄 ・に入る最も適当な言葉を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、A 、B 。

A  ① 先駆的 ② 論理的 ③ 部分的

④ 長期的 ⑤ 先天的

B  ① 過渡的 ② 近代的 ③ 実質的

④ 抽象的 ⑤ 急進的

問6 空欄「ア」・「イ」に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、11。

- ① アⅡなるほど                   イⅡむしろ
- ② アⅡいわゆる                   イⅡだから
- ③ アⅡもちろん                   イⅡしかし
- ④ アⅡたしかに                   イⅡたとえば
- ⑤ アⅡただし                       イⅡそのうえ

問7 空欄「I」に入る最も適当な言葉を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、12。

- ① 政権交代
- ② 軍事大国
- ③ 市民革命
- ④ 民主主義
- ⑤ 自主自立

問8 傍線部(4)「『圧縮的近代』の抱える問題」とあるが、これはどのような「問題」か。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、13。

- ① 近代化にともなって、公共性や合理性を重視する価値観が急速に浸透したことで、旧来の価値観が一掃され、人々の連帯が失われるという問題。
- ② 近代化により、社会のあらゆる領域で「する」価値が優位になったことで、生まれや立場という伝統的な権威が軽視されがちになるという問題。
- ③ 急速な近代化の過程で、制度の整備や数値的成果が優先されたことで、安全や生活の質といった方面への配慮が後回しにされてきたという問題。
- ④ 近代化が急速に進み、時代と社会制度や人々の価値意識の間にずれが生じたことで、文化的・社会的なひずみが表面化しやすくなるという問題。
- ⑤ 近代化のなかで、伝統的な「である」価値が依然と重視されることで、民主主義や市民的自由という近代的価値が受け入れられないという問題。

問9 傍線部(5)「職場の上司と部下が、仕事を終えると対等な友人のように振る舞い始める」とあるが、「アメリカ人」がこのような態度になるのはなぜか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、14。

- ① 「アメリカ人」にとっては職場での成果が重視され、職務を離れた場面では上下の違いが意味をもたなくなると考えられているから。
- ② 「アメリカ人」にとって職場は単なる仕事の場に過ぎず、そのような場での上下関係は自己の私的世界とは無関係のものであるから。
- ③ 「アメリカ人」にとって仕事とはあくまで日常の一部であり、それ以外の時間に対等な立場で社会に参加することが重要であるから。
- ④ 「アメリカ人」にとって職場は上下関係を強く意識する場であり、仕事を終えるとその反動として相手と距離を縮めようとするから。
- ⑤ 「アメリカ人」にとっての仕事とは常に束縛を強いられるものであり、そこから解放された時くらいは自由でありたいと考えるから。

問10 本文の内容に合致するものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、15。

- ① 丸山の政治批判のエッセイは高校の教科書にも掲載され、現代の文化にも多大な影響を与えている。
- ② 今日の日本政治の稚拙さは、拙速な近代化によって国民の教育がおろそかになったことに起因している。
- ③ 丸山が指摘した日本政治が抱える問題は、近代化の進行により徐々にではあるが解消されつつある。
- ④ 韓国は、自国文化を世界に広めることによって、最貧国の地位から脱却して問題解決に至ることができた。
- ⑤ 日本人が社交の場が苦手なのは、その意識のなかに深く根差している儒教道徳の影響であると言える。

## 問題Ⅱ

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(1) コミュニケーションの権利は、人権の一つです。コミュニケーションを禁じられたり、コミュニケーションが存在しなかったりする生活——刑務所への収監・接見禁止、社会から排除された移民などを、望ましい人間の生活だと考えている人はいないでしょう。

最近、生存権とは、衣食住の保障（生活保護）だけでなく、貧困者やマイノリティを社会から排除せず、社会の中に包摂しなければ、人権の保障にはならない、ということが強く主張されるようになりました。それは言い換えれば、コミュニケーションの場を保証するということです。

なぜなら、人間は、個人であると同時に社会人であるからです。

「コミュニケーションこそ、人間が発達していく場であり、個性と社会性をつなぐ環<sup>わ</sup>であり、創造性の培養地である」と言った<sup>(注)</sup> ヴィゴツキーおよび<sup>(注)</sup> バフチンは、学校という学びの集団や、地域社会のコミュニティの中で、対話という人と人とのかわりの大切さ、共有し分かち合う場の大切さを人びとに知らせたのでした。

(2) 対話はコミュニケーションの始まりでもあり、コミュニケーションの中でとりわけ大きな役割を果たしています。

そのことを本能的に知っている親は、誕生直後の乳児に対してさえ言葉をかけ、乳児もまた親から働きかけられる言葉を待っている存在であり、応答したがっている存在なのだ<sup>(a)</sup>。カクシン<sup>カクシン</sup>しています。相手が分かっても分からなくても話しかけたり抱きあげたりして、乳児が反応らしきものを表現すると、大喜びしてさらに愛情を込めた働きかけを強めます。

乳児が応答しないときは、手を替え品を替えては子どもの応答をさそい、声には声を、笑顔には笑顔、泣き声には緊急の反応を返して、子どもに応答されている安心感を与えます。

「対話」は、個人の存在や発達の前提になっているだけではありません。

力づくで他者を征服しようとする暴力的手段を<sup>(b)</sup> キヒして、人間として応答し合い、相互の利益をすり合わせ、合意によって解決しようとする、民主主義の土台にもなっています。人間が特権として持っている草の根の対話が下敷きになり、民主主義は実現されているのです。

思い出されるのは、東京大学教授であり、アイヌの民族的叙事詩『ユーカラ』を翻訳してこの世に伝えた言語学者、<sup>きんだいちきよすけ</sup> 金田一京助の「片言をいうまで」(『科学画報』一九三一年に収録、のちに「心の小径」と改題、平凡社その他から出版) というエッセイの一文です。

金田一は、明治四〇(一九〇七)年の夏、口承のアイヌ語や叙事詩を収集するため、樺太<sup>かちふと</sup>に赴きます。しかし、はるばる訪ねてきた金田一に対してアイヌの人は冷たく、がらんどうの住家にひとりぼつんと居るだけ。

「私の行く所、立つ所、誰もみな背をむけてしまい、口をつぐんでしまう。笑いさざめいていた者も笑いをおさめ、寄り合っていた者も散じてしまう。その淋<sup>さび</sup>しさはたとえようもない。」

四日目に外に出て、遊んでいる子どものスケッチをしていたところ、そばに寄ってきた子どもたちが絵の中の目を指して「エトゥ・プイ！」と叫びます。<sup>(3)</sup> 一計を案じた金田一が、「何？」という言

葉がほしくて、<sup>(c)</sup>エンピツでぐるぐるとわけのわからない線を描くと、子どもが首をかしげて「ヘマター」と言ったのです。金田一が小石を指して「ヘマタ？」と言い、草を指して「ヘマタ？」と言うと「スマ」「ムン」と次々に名前を覚えてくれるのでした。たちまち七四個の言葉を<sup>(d)</sup>サイシユウした金田一はうれしくなり、川原でマスを捕まえている大人のところに行って、覚えてたての言葉を使います。すると、<sup>(4)</sup>これまで顔をそむけていた人が、みなうれしそうに笑い、いろいろな言葉を投げかけてくれます。夜はがらんどりの住家に入りきれないほどの人が集まって、踊ったり、歌ったり、しゃべったりするようになります。金田一は書いています。

「たった、こうした間に、私と全舞台との間をさえぎっていた幕が、いっぺんに、切って落とされたのである。さしも越え難かった禁園の垣根が、はたと私の前に開けたのである。」<sup>A</sup>こそ堅くとざした、<sup>B</sup>の城府<sup>(まご)</sup>へ通う唯一の小道であった」

「ヘマタ(何)」というのは、応答を誘う言葉です。対話を始める言葉です。とくに金田一はアイヌの人に対して、偏見を持たず、軽蔑せず、口承の文化を持つ偉大な民族として尊敬する心を持っていました。相手の言葉を一心に聞こうとしました。対話するための、ぴったりの資格条件を持っていたのです。彼が『ユーカラ』を翻訳できたのも、アイヌの人への尊敬を持って対話することができたからだと思います。

本土から来た役人は金田一に問うています。自分たちがアイヌの人に話しかけても、みな難しい顔をして、そっぽを向いてしまう。でも金田一が言葉をかけると、みな、うれしそうに笑顔で答える。その魔法の言葉は何か、と。

それは、「イランカラプテ(なつかしや)」というただの挨拶の言葉だったのです。

対話とは、<sup>A</sup>。その人が持つ、人柄、対話的な態度と生き方なのです。

人間のコントロール(倫理性)が働いている限りでは、市場での商品交換もまた、対話的手段の一つです。対話こそは暴力・戦争に対する真の意味での反対語なのです。

ところが、<sup>(5)</sup>最近の社会は、対話しにくい、むしろ対話の価値を認めようとしない社会になりつつあります。

市場の競争に勝つために効率性が優先されれば、個人的な対話から始まる考え方の共有や対話の中で生まれる新しい発想は、不確実でまだるっこしいやり方に見えて、イライラさせられてしまいます。初めから結論ありきの会議では、一方的な伝達や職務命令を出す、てっとり早い結論の出し方が歓迎されます。論拠をあげて何かを言おうとすると、「つまり何が言いたいんですか」と、いなされてしまいます。

大規模な組織の中では、上意下達による管理がすでに習慣化していますから、自己防衛的意識を身につけた人びとは、会社の意向を<sup>(そんたく)</sup>付度し、自分が本当に感じている、疑問や意見を率直に言葉にすることを避けます。

定型化された通達や、簡便な電子機器による伝達が、いまや普遍的な意思疎通の手段と解釈され、主流になりつつあります。

そのため、それだけでは意思疎通が十分でないと考える人が、個別に自分の体験を通しての具体的

な情報を伝えようとしても、その機会がなかなか得られないのです。

とくに、下請けや非正規の派遣労働者などが、幾重にも重なっている現在の働き方の中では、プロとして蓄積した技術や高度な判断の伝達は重視されず、紙に書かれた仕様書やタブレットの文字や、形式化した会議が、すべてと考えられています。汎用的な仕様書がつけられる背後には、いろいろな体験や失敗の実例が議論され、一般性を持つ仕様書にまとめられていく過程があるはずなのですが、できあがった仕様書からは、それらの多様な実例を想像することはできません。

I、IIとは質的に違う対話的伝達の方法が、小規模な組織や、人間関係を仕事の基本にしている世界（医療や福祉、教育など）では、いまなお不可欠なものとして尊重されています。先輩経験者と行動を共にして、(e)キハンとなる動作を見習い、対話を重ね、現場の具体的な事実の前に、チームワークで知恵を出し合いながら意思疎通をはかるその方法こそ、その後の生き方や行動に影響を与えるのです。ある医者は研修医時代に自分を指導してくれた教授の言葉、ささいな動作が今日の自分をつくったと言いました。それは人間の全体性をかけた意思疎通の方法なのです。

（暉峻淑子『対話する社会へ』／出題の都合上、一部中略した箇所がある。）

（注1） ヴイゴツキー……ロシアの心理学者（一八九六～一九三四）。

（注2） バフチン……ロシアの哲学者、思想家（一八九五～一九七五）。

（注3） 城府……都市の外囲いのこと。ここでは、「へだて」や「しきり」という意味。

問1 傍線部(a)～(e)と同じ漢字を含む語を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、

(a) 16、(b) 17、(c) 18、(d) 19、(e) 20。

(a) カクシ|ン

16

- ① 医者がチヨウシ|ンキで胸の音を聞く。
- ② 手紙のツイシ|ンで近況を知らせる。
- ③ 無線機器を使って船とツウシ|ンする。
- ④ カレーのコウシ|ンリヨウを買い足す。
- ⑤ 自宅でキンシ|ンするよう命じられる。

(b) キ|ヒ

17

- ① 遠くでキテキが鳴っている。
- ② キチュウのため祝い事を避ける。
- ③ プロが対局したキフを公開する。
- ④ 一方的に契約をハキする。
- ⑤ キガに苦しむ子どもたちを助ける。

(c) エン|ピツ

18

- ① 地中海エン|ガン国々を訪問する。
- ② エン|マクを張って意図を隠す。
- ③ 近所のエン|ニチで綿菓子を買う。
- ④ アエンは魚介類に多く含まれる。
- ⑤ 薬で傷口のエン|シヨウを抑える。

(d) サイ|シユウ

19

- ① 森林の過度なバツ|サイを抑止する。
- ② コーチの見事なサイ|ハイで勝利する。
- ③ ヨウ|サイが敵軍の進撃を防いだ。
- ④ 冠婚ソウ|サイには親戚一同が集まる。
- ⑤ 相手方に資料の提出をサイ|ソクする。

(e) キ|ハン

20

- ① 新しい製品のハン|コを確保する。
- ② 二人組でハン|ニュー作業を行う。
- ③ AIで業務のハン|ザツ化を防ぐ。
- ④ ハン|チヨウの指示に従って動く。
- ⑤ シ|ハンに剣道の指導を願い出る。

問2 傍線部(1)「コミュニケーションの権利は、人権の一つです。」とあるが、筆者が人間にコミュニケーションが必要だと考えるのはどのような理由からか。その説明として**適当でないもの**を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、21。

- ① コミュニケーションが禁じられるような生活は、望ましい人間的な生活だとはいえないから。
- ② 人権が保障されるためには、社会の中にコミュニケーションの場を確保する必要があるから。
- ③ 人間はコミュニケーションをとることで、その存在を認められて成長していくものだから。
- ④ マイノリティを尊重して貧困者を豊かにするためには、コミュニケーションが必要だから。
- ⑤ コミュニケーションをとることで、人間は社会性や創造性を身につけることができるから。

問3 傍線部(2)「対話はコミュニケーションの始まりでもあり、コミュニケーションの中でとりわけ大きな役割を果たしています。」とあるが、筆者はコミュニケーションにおける「対話」にどのような「役割」があると考えているか。次の文の にあてはまるように、四十字以内で説明しなさい。解答番号は、22。

役割。

問4 傍線部(3)「一計を案じた」とあるが、どのようなことを考えたのか。その説明として最も**適当なもの**を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、23。

- ① 子どもは何を聞いても素直に答えてくれるので、描いたものを見せて「何？」と聞けば、話ができるだろう。
- ② 子どもは見たものの名前を言うので、わけのわからないものを描くと「何？」という疑問の言葉を言うだろう。
- ③ 子どもは何にでも興味を持つので、わけのわからないものの絵を描いたら、きっと話しかけてくれるだろう。
- ④ 子どもは大人でも知らないことを知っているので、わけのわからないものを描いても、名前を教えてくれるだろう。
- ⑤ 子どもは大人と違って心優しいので、絵を見せれば、「エトウ・プイ」という言葉の意味を教えてください。

問5 傍線部(4)「これまで顔をそむけていた人が、みなうれしそうに笑い、いろいろな言葉を投げかけてくれます」とあるが、金田一に対するアイヌの大人たちの態度がこのように変わったのはなぜだと筆者は考えているか。その説明として最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、24。

- ① 金田一がアイヌの子どもたちと遊びながら楽しそうに会話し、アイヌ語を教えてもらう様子を大人たちが見たから。
- ② 金田一がアイヌの大人たちの所へ行って、子どもたちから教えてもらったアイヌ語を使って流暢りゅうちやうに話をしたから。
- ③ 金田一がアイヌ語を話せることを知って、コミュニケーションが取れるなら彼と話してみたいと思っていたから。
- ④ 金田一がアイヌの人に対して偏見を持たず、口承の文化を持った偉大な民族として尊敬の念を持って接したから。
- ⑤ 金田一がアイヌの文化を愛しており、なんとしても『ユーカラ』を翻訳したいと思っていることが伝わったから。

問6 空欄 A・B に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、25。

- ① A わけのわからない線 B 子ども
- ② A 子ども B ことば
- ③ A ことば B 心
- ④ A 尊敬の心 B 大人
- ⑤ A 挨拶 B アイヌ語

問7 空欄 ア に入る最も適当な言葉を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、26。

- ① 言葉の知識によるものです
- ② 言葉でしかありません
- ③ 言葉にちがいありません
- ④ 決して言葉ではありません
- ⑤ ただの言葉ではありません

問8 傍線部(5)「最近の社会は、対話にくい、むしろ対話の価値を認めようとする社会になりつつあります」とあるが、筆者は現代のどのような点をこのように思っているのか。その説明として**適当でないもの**を、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、**27**。

- ① 市場競争に勝つために仕事の能率を上げることが重視され、非効率的な作業は好まれない点。
- ② 最初から結論が決まっているような会議では、手短かに結論だけを述べるのが求められる点。
- ③ 小さな組織においては、上層の命令によって下層が動くという流れが習慣になっている点。
- ④ 型通りの通達や電子機器による伝達が、一般的なコミュニケーションの手段になっている点。
- ⑤ 自分の経験から得た情報を共有したいと思っても、そのようなチャンスに恵まれない点。

問9 空欄 I ・ II に入る最も**適当な言葉**を、次の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は、I **28**、II **29**。

- I **28**
- ① 一元化
  - ② 個別化
  - ③ 自由化
  - ④ 特殊化
  - ⑤ 定型化

- II **29**
- ① 具体化
  - ② 汎用化
  - ③ 多様化
  - ④ 均一化
  - ⑤ 単純化

問10 本文の内容に合致するものを、次の中から一つ選びなさい。解答番号は、

|    |
|----|
| 30 |
|----|

。

- ① 最近の社会では、対話的伝達方法が軽視されがちであるが、小規模な組織や人間関係などを仕事の基本としている世界では、今も対話が尊重されており、対話を重ねて意思疎通をはかる経験は、その人のその後の生き方や行動に大きな影響を与えている。
- ② 最近の社会では、対話は不確実でまどろっこしいやり方だと考えられており、対話的伝達方法をとる組織はなくなってしまったが、小規模な組織や人間関係などを仕事の基本にする世界では、対話の価値を見直し、積極的に行っていこうという動きがある。
- ③ 最近の社会では、昔より対話が難しくなっているが、今もなお対話が必要とされている医療や福祉、教育などの世界で行われている取り組みや、そこで働く人びとの考え方を紹介し、他の職種にも対話的伝達方法を広げていこうという取り組みが提唱されている。
- ④ 最近の社会では、対話的伝達方法が避けられがちであるが、アイヌの民族的叙事詩を翻訳した金田一京助の偉業により、対話が再度注目されるようになっており、対話を重ねることによって、自身の生き方や行動が変化したという声も多く聞かれている。
- ⑤ 最近の社会では、対話ができない人が増えてきているが、市場の競争に勝つためには、対話の中から生まれる新しい発想が不可欠であり、とくに下請けや非正規の派遣労働者などが多く見られる現在の社会では、対話的伝達方法が尊重されなければならない。

# 国語 (20251115) 解答一覧

| 大問   | 小問   | 解答番号 | 正解   |
|------|------|------|------|
| I    | 問 1  | 1    | ②    |
|      |      | 2    | ④    |
|      |      | 3    | ⑤    |
|      |      | 4    | ①    |
|      |      | 5    | ⑤    |
|      | 問 2  | 6    | ④    |
|      | 問 3  | 7    | 記述問題 |
|      | 問 4  | 8    | ②    |
|      | 問 5  | 9    | ⑤    |
|      |      | 10   | ③    |
|      | 問 6  | 11   | ③    |
|      | 問 7  | 12   | ③    |
|      | 問 8  | 13   | ④    |
|      | 問 9  | 14   | ②    |
| 問 10 | 15   | ⑤    |      |
| II   | 問 1  | 16   | ③    |
|      |      | 17   | ②    |
|      |      | 18   | ④    |
|      |      | 19   | ①    |
|      |      | 20   | ⑤    |
|      | 問 2  | 21   | ④    |
|      | 問 3  | 22   | 記述問題 |
|      | 問 4  | 23   | ②    |
|      | 問 5  | 24   | ④    |
|      | 問 6  | 25   | ③    |
|      | 問 7  | 26   | ⑤    |
|      | 問 8  | 27   | ③    |
|      | 問 9  | 28   | ⑤    |
|      |      | 29   | ②    |
|      | 問 10 | 30   | ①    |